

令和3年度訪問介護員（ヘルパー）実態調査 調査票

貴事業所名

資料2-②

問1 実施している訪問事業にチェックをつけてください。また、7/1現在の契約件数をそれぞれに入力してください

種別	契約件数
<input type="checkbox"/> 訪問介護（ホームヘルプ）	件
<input type="checkbox"/> 訪問サービス（重点ケア型）	件
<input type="checkbox"/> 訪問サービス（混合ケア型）	件
<input type="checkbox"/> 訪問サービス（生活援助型）	件

問2 貴事業所でヘルパーとして所属している方について、「ホームヘルパー名簿」シートに入力してください。（7/1現在）

※本設問は、市内におけるホームヘルパーの人財資源の総数（実人数）を含む実態を正確に把握するため、お名前等個人情報を頂戴するものです。何卒、ご協力をお願いいたします。

※本調査により得た個人情報は、市が実施する介護人材確保事業の検討のためにのみ使用し、匿名化・統計処理した後は速やかに削除いたします。

問3 前問にてお答えいただいたホームヘルパーの人数は、十分な数ですか。不足がありますか。不足している場合、何人程度不足していますか。また、具体的に求める資格等の要件があればご記載下さい。

<input type="radio"/> 十分な人数である（特段の不足はない）	
<input type="radio"/> 不足している	⇒ 人分
（具体的に求める人材要件）	

問4 前問で「不足している」とお答えいただいた事業所にお伺いします。具体的に、募集等の人材確保活動をどの程度、どのようなことを行っているのでしょうか。また、人材確保活動における支障はどのようなものでしょうか。

(例：募集をしても応募がない、応募者の条件が合わない、募集経費の捻出が困難、など)

<input type="radio"/> 毎年複数回募集している
<input type="radio"/> 毎年1回募集している
<input type="radio"/> 数年に1回募集している
<input type="radio"/> 直近3年間は募集等をしていない
(実施している場合) 募集等の主な方法
(募集等をする際の支障／できない理由など)

問5 貴事業所での近年のヘルパーの離職状況についてお伺いします。

<input type="radio"/> 直近3年間に、特に離職がない
<input type="radio"/> 離職がある
(主な離職理由)

問6 貴事業所では、離職対策として具体的に取り組んでおられることはありますか。

(例：産前産後休暇、従業員のメンタルヘルスケア体制、管理職へのコミュニケーション研修、など)

--

問7 離職対策について、市に求める施策があればご記載ください。

--

問8 市では、介護事業への就職の入り口として、訪問介護（生活援助型）の育成、事業所とマッチングを行う「生活援助型スタッフ研修事業」を毎年実施していますが、この事業をご存知ですか。

- | |
|------------------------------|
| <input type="radio"/> 知っている |
| <input type="radio"/> 知らなかった |

問9 前問にて「知っている」とお答えいただいた事業所にお伺いします。過去に生活援助型スタッフ研修事業にご参加いただいたことはありますか。また、その結果、ご感想をご記載ください。

- | |
|---------------------------------|
| <input type="radio"/> 参加したことがある |
| <input type="radio"/> 参加したことがない |

参加した結果、新規採用につながりましたか

- | |
|---|
| <input type="radio"/> 新規採用につながった |
| <input type="radio"/> 新規採用にはつながらなかった
(新規採用につながらなかった理由) |

参加した際のご感想、課題等、率直なご意見をお聴かせください

問10 今後、「生活援助型スタッフ研修事業」が開催されたとき、参加したいですか。参加したくない場合、理由をご入力ください。

- | |
|---|
| <input type="radio"/> 参加したい |
| <input type="radio"/> 参加したくない（参加したいとは思わない）
(参加したくない理由) |

問11 生活援助型スタッフ研修事業は、事業所側になかなかご参加いただけないことを悩みの一つとしています。この点について、どうしたら多くの事業所にご参加いただけるか、ご意見をお願いいたします。

- 需要がなく、参加事業所は増えないと思う
- 需要はあり、施策を改善すれば参加事業所は増えると思う
(どうすれば増えると思いますか)

問12 生活援助型スタッフ研修事業は、結果として新規雇用（登録）につながるケースが多くはなく、改善が必要と感じております。より新規雇用（登録）を増やすために、どのような施策改善が必要か、ご意見をお願いいたします。

- 生活援助型スタッフは充足しているため、介護職員初任者研修修了者等対象人材の変更を求める
- 政策を改善すれば、生活援助型スタッフの新規雇用（登録）を増やすことができると思われる
(どのような改善が考えられますか)

問13 ホームヘルパーの確保策として、その他市に求める施策等ありましたらご記載ください。

--

調査は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。

【ご送付先】日野市健康福祉部高齢福祉課 介護給付係
(担当：長谷川、本多、永尾)
[MAIL:kaigo@city.hino.lg.jp](mailto:kaigo@city.hino.lg.jp)
FAX:042-583-4198

